

報告第 20 号

公益財団法人豊川市国際交流協会の経営状況について

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 243 条の 3 第 2 項の規定に基づき、公益財団法人豊川市国際交流協会の経営状況について、別冊のとおり報告する。

令和 7 年 8 月 26 日提出

豊川市長 竹 本 幸 夫

公益財団法人豊川市国際交流協会経営状況報告書

令和6年度 事業報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

公益目的事業1 諸外国との相互理解と友好親善を深めるための国際交流と国際協力に関する事業

(1) 交流会 コロナ禍がようやく沈静化し、従来に近いかたちで地域の人々と外国人との交流を通じて、相互理解と友好親善を深められるようなイベントを開催しました。

事業名	開催日	会場	内容
①ワールドフェスティバル2024	12月 8日(日)	イオンモール豊川	「華豊の友」による中国舞踊、フランス部会の弦楽演奏、JUCAエンターテイメントによるウクライナ歌舞踊、豊川高校チアリーディング、国際交流コスプレ大会、英語部会のダンス、パチャママによるアンデス音楽演奏、市内店舗によるワールドグルメ販売、グローバル企業紹介、豊川警察署の展示、折り紙コーナー、パティック体験、世界の鉄道模型Nゲージの展示、豊川高校インターアクトクラブによる「ちびっこ広場」の開設、日本車両車友会による鉄道模型・恐竜模型などの作品展示を行い、協会の活動や国際理解を深めました。

(2) 外国人支援事業 開発途上国へ中古衣料などを送る支援のために、支援物資の呼びかけをホームページや機関紙で行い、ズボン、シャツ、セーターなど段ボール1箱分の衣料品が集まりました。

公益目的事業2 地域の国際化を推進するための人材の育成と市民活動支援に関する事業

(1) ボランティア登録・育成・活動の紹介 ボランティアの募集、登録、育成講座等を通して、地域の国際化を推進するための人材育成や、市民活動の活性化を図りました。

事業名	開催日	会場	内容
①日本語学習支援、イベント支援等のボランティアの募集・登録	通年	-	機関紙「We」やHP等で募集・登録の促進
②情報交換・意見交換会(運営委員会)	毎月1回	市勤労福祉会館	協会各部会の代表者による意見交換等 開催回数 10回
③日本語ボランティア養成講座及びスキルアップ研修会「やさしい日本語」×「外国人市民の『声』を聴く」＝みんなで作る「ことばの活動」・みんなで作る日本語教室	9月29日(日)	市勤労福祉会館	受講者 29人
④市民まつり「おいでん祭」	5月26日(日)	総合体育館前広場	パチャママによるラテンアメリカの伝統的な民族音楽(アンデス音楽)の演奏
⑤防災ってお互いさま！ ～災害時通訳ボランティア及び防災ボランティアコーディネーター スキルアップ研修～	11月10日(日)	市文化会館	受講者 39人

(2) 国際理解講座の開催 講座や講演会等の開催を通して、市民の国際理解を深めました。

事業名	開催日	会場	内容	
①多文化共生課外授業	6月 9日(日)	岡崎城、三河武士のやかた家康館、八丁味噌の郷(岡崎市)	受講者 18人	
②文化講座	ア.「ロシアってどんな国」	市勤労福祉会館	ア. 受講者 58人	
	イ.「モロッコってどんな国」		イ. 受講者 90人	
③国際理解講演会	「世界を左右する中国の『長期戦略』～米中対立と日中関係の行方～」	6月30日(日)	イオンモール豊川	参加者 41人

(3) 姉妹都市等との交流 キュバティーノ市との交流

事業名	開催日	会場	内容
①「ベルリンギング返答写真撮影」	9月21日(土)	赤塚山公園 ギョギョランド	キュバティーノ市「ベルリンギング」への答礼

(4) 外国語講座 語学学習や外国人との会話を通して外国文化に触れ、市民の国際的感覚を養いました。

事業名	開催日	会場	内容
①英会話講座	ア. メアリー先生とノリノリ英会話1(初級) イ. みんなのための英会話 1(初級) ウ. メアリー先生とノリノリ英会話2(初級) エ. みんなのための英会話2(初級) オ. 英語で自分の意見を言ってみよう!(初中級) カ. 世界のトピックを英語で話してみよう!(中級)	ア. 5月14日～ 7月30日 イ. 5月14日～ 9月 3日 ウ. 9月10日～11月26日 エ. 9月10日～11月26日 オ. 12月 3日～ 3月18日 カ. 12月 3日～ 3月11日	市勤労福祉会館 ア. 受講者 10人 イ. 受講者 25人 ウ. 受講者 14人 エ. 受講者 21人 オ. 受講者 23人 カ. 受講者 9人
②中国語講座	ア. 中国語初級会話1 発音矯正と文法強化(初級) イ. 中国語初級会話2 発音矯正と文法強化(初級)	ア. 9月12日～11月28日 イ. 12月 5日～ 3月 6日	市勤労福祉会館 ア. 受講者 5人 イ. 受講者 7人
③スペイン語講座	話そう スペイン語!(初級)	12月 4日～ 3月12日	市勤労福祉会館 受講者 7人

公益目的事業3 外国人と共に暮らす多文化共生社会の実現に向けた事業

(1) 日本語学習支援事業 日本語教室等を開催し、外国人市民が日本人と円滑なコミュニケーションをとり、安心して日常生活を送る為に、日本語習得の機会を提供することで、多文化共生社会づくりを推進しました。

事業名	開催日	会場	内容
①日本語教室	ア. 夜クラス イ. ひるまクラス	ア. 4月～3月の土曜日 イ. 4月～3月の火～木曜日	市勤労福祉会館 ア. 受講者 延べ 222人 イ. 受講者 延べ 53人
②豊川市日本語スピーチコンテスト(第15回)	10月20日(日)	市勤労福祉会館	発表者 17人
③東三河日本語スピーチコンテスト(第15回)	1月26日(日)	田原文化会館	発表者 24人

(2) ペクラ事業 ラテンアメリカにつながる子どもに対して母国語教室や日本語教室を開催し、コミュニケーション能力の向上を図り、学習支援などを通して多文化共生社会づくりを推進しました。

事業名	開催日	会場	内容
①小中学生学習支援クラス	4月～3月の毎月第1・3・4土曜日	ウィズ豊川	母国語、日本語等の指導 学習者 延べ19人

(3) 外国人支援講座 日本で生活するための社会制度などを理解するための相談会を行いました。

事業名	開催日	会場	内容
①外国人のための税務相談会2025	2月16日(日)	市勤労福祉会館	市内在住の外国人の確定申告支援 参加者 24人

(4) 外国人多言語相談事業 外国人市民に対するポルトガル語、スペイン語、中国語、英語による生活相談及び情報提供を行いました。(年間相談件数51件)

(5) 翻訳事業 市民や行政機関、各種団体等からの依頼による翻訳(ポルトガル語、スペイン語、中国語、英語)を行いました。

公益目的事業4 地域の国際化を推進するための調査研究及び情報提供に関する事業

(1) 機関紙発行事業 地域の国際化の推進を図るため、機関紙を発行し、国際化に関する情報等の提供を行いました。

事業名	開催日	会場	内容
①機関紙「We」の発行	年2回(4月・10月)	-	1,000部/回

(2) 広報とよかわ「インフォルマ」スペイン語・ポルトガル語版翻訳事業 広報とよかわの外国語(スペイン語)への翻訳協力を行いました。

事業名	開催日	会場	内容
①「インフォルマ」の翻訳	年12回	-	広報とよかわの外国語(スペイン語)への翻訳

(3) 協会ホームページの運営 地域の国際化の推進を図るため、協会ホームページの管理・運営をし、生活情報等の提供を行いました。

事業名	開催日	会場	内容
①ホームページでの情報提供	通年	-	HPで協会の活動情報等を発信

(4) ざっくばらんに話そう！ 高校生、大学生、グローバル企業社員、警察官等が、海外や外国人に関わる経験や話題を本音で語り合いました。

事業名	開催日	会場	内容
①ざっくばらんに話そう！(国際人育成座談会)	12月22日(日)	市勤労福祉会館	参加者 28人

正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	2,804,488	2,636,994	167,494
特定資産運用益			
特定資産受取利息	487	0	487
受取会費			
賛助会員受取会費	2,348,000	2,409,000	△ 61,000
事業収益			
参加費等収益	1,597,550	1,628,480	△ 30,930
雑収益	177,140	173,650	3,490
事業収益計	1,774,690	1,802,130	△ 27,440
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	22,920,760	21,215,326	1,705,434
受取民間補助金	0	100,000	△ 100,000
受取民間助成金	100,000	0	100,000
受取補助金等計	23,020,760	21,315,326	1,705,434
雑収益			
受取利息	5,405	472	4,933
雑収益	101,701	131,645	△ 29,944
雑収益計	107,106	132,117	△ 25,011
経常収益計	30,055,531	28,295,567	1,759,964
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	11,610,357	10,736,510	873,847
臨時雇賃金	2,187,581	1,831,007	356,574
役員報酬	1,260,000	1,260,000	0
退職給付費用	128,000	115,200	12,800
福利厚生費	1,927,551	1,838,785	88,766
旅費交通費	3,630	15,400	△ 11,770
通信運搬費	288,529	326,584	△ 38,055
減価償却費	42,240	42,240	0
消耗品費	503,188	581,737	△ 78,549
印刷製本費	404,060	399,722	4,338
賃借料	2,288,690	1,900,804	387,886
保険料	26,705	24,500	2,205
諸謝金	1,336,760	1,069,212	267,548
租税公課	2,400	1,400	1,000
支払負担金	41,500	43,900	△ 2,400
支払助成金	225,300	233,400	△ 8,100
委託費	433,808	809,872	△ 376,064
雑費	1,040	0	1,040
事業費計	22,711,339	21,230,273	1,481,066
管理費			
役員報酬	540,000	540,000	0
給料手当	3,763,285	3,734,127	29,158
臨時雇賃金	546,895	457,750	89,145
退職給付費用	30,800	28,800	2,000
福利厚生費	636,342	631,569	4,773
会議費	4,187	3,610	577
旅費交通費	23,460	10,800	12,660
通信運搬費	70,576	66,989	3,587
減価償却費	10,560	10,560	0
消耗品費	265,717	54,000	211,717
印刷製本費	36,446	29,178	7,268
燃料費	34,848	40,888	△ 6,040
賃借料	552,799	474,726	78,073
諸謝金	15,000	0	15,000
租税公課	1,570	1,600	△ 30
支払負担金	0	5,500	△ 5,500
支払手数料	334,603	331,980	2,623

委託費	5,390	30,000	△ 24,610
雑費	81,270	37,400	43,870
管理費計	6,953,748	6,489,477	464,271
経常費用計	29,665,087	27,719,750	1,945,337
評価損益等調整前当期経常増減額	390,444	575,817	△ 185,373
当期経常増減額	390,444	575,817	△ 185,373
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	390,444	575,817	△ 185,373
当期一般正味財産増減額	390,444	575,817	△ 185,373
一般正味財産期首残高	1,759,917	1,184,100	575,817
一般正味財産期末残高	2,150,361	1,759,917	390,444
II 指定正味財産増減の部			
受取寄附金			
受取寄附金	1,000,000	0	1,000,000
基本財産評価損益等			
基本財産評価損益等	△ 26,738,396	△ 8,381,710	△ 18,356,686
当期指定正味財産増減額	△ 25,738,396	△ 8,381,710	△ 17,356,686
指定正味財産期首残高	207,368,290	215,750,000	△ 8,381,710
指定正味財産期末残高	181,629,894	207,368,290	△ 25,738,396
III 正味財産期末残高	183,780,255	209,128,207	△ 25,347,952

貸借対照表

令和7年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,453,542	2,103,349	350,193
流動資産合計	2,453,542	2,103,349	350,193
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	171,376,474	198,164,290	△ 26,787,816
定期預金	9,204,000	9,204,000	0
普通預金	49,420	0	49,420
基本財産合計	180,629,894	207,368,290	△ 26,738,396
(2) 特定資産			
防災啓発・若者啓蒙積立金	1,000,487	0	1,000,487
特定資産合計	1,000,487	0	1,000,487
(3) その他固定資産			
什器備品	2	2	0
ソフトウェア	48,400	101,200	△ 52,800
その他固定資産合計	48,402	101,202	△ 52,800
固定資産合計	181,678,783	207,469,492	△ 25,790,709
資産合計	184,132,325	209,572,841	△ 25,440,516
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	230,889	251,016	△ 20,127
前受金	8,000	40,000	△ 32,000
預り金	113,181	153,618	△ 40,437
流動負債合計	352,070	444,634	△ 92,564
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	352,070	444,634	△ 92,564
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄附金	181,629,894	207,368,290	△ 25,738,396
指定正味財産合計	181,629,894	207,368,290	△ 25,738,396
(うち基本財産への充当額)	(180,629,894)	(207,368,290)	(△ 26,738,396)
(うち特定資産への充当額)	(1,000,000)	(0)	(1,000,000)
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(487)	(0)	(487)
正味財産合計	183,780,255	209,128,207	△ 25,347,952
負債及び正味財産合計	184,132,325	209,572,841	△ 25,440,516

財産目録

令和7年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金			
現金			33,100
普通預金	豊川信用金庫/本店	運転資金として	1,919,261
普通預金	豊川信用金庫/本店	運転資金として	8,000
普通預金	豊川信用金庫/本店	運転資金として	113,181
定期預金	豊川信用金庫/本店	運転資金として	380,000
流動資産合計			2,453,542
2.固定資産			
(1)基本財産			
投資有価証券	第76回利付国債(30年)	公益目的保有財産(50%)であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。 管理運営用財産(50%)であり、協会の管理運営に使用している。	79,200,000
	第78回利付国債(30年)		78,780,000
	第189回利付公債(20年)		13,396,474
定期預金	豊川信用金庫/本店		9,204,000
普通預金	豊川信用金庫/本店		49,420
(2)特定資産	防災啓発・若者啓蒙積立金 豊川信用金庫/本店	防災啓発・若者啓蒙に係る事業に充てるものとする。	1,000,487
(3)その他固定資産			
什器備品	チエコ衣装	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	2
ソフトウェア	会員管理システム	公益目的保有財産(80%)であり、公益目的事業に使用している。 管理運営用財産(20%)であり、協会の管理運営に使用している。	48,400
固定資産合計			181,678,783
資産合計			184,132,325
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金		3月分職員時間外・臨時職員賃金	230,889
前受金		令和7年度日本語教室受講料	8,000
預り金		源泉所得税1～3月分、退職者社会保険料 3月分(雇用保険料含まず)	113,181
流動負債合計			352,070
負債合計			352,070
正味財産			183,780,255

令和7年度公益財団法人豊川市国際交流協会事業計画

公益目的事業1

諸外国との相互理解と友好親善を深めるための国際交流と国際協力に関する事業

(1) 交流会

- ①ワールドフェスティバル2025（12月）
- ②ホームステイによる外国人研修生等との交流（随時）
- ③豊橋技術科学大学留学生との交流（随時）

(2) ジュニアフレンドシップ事業

- ①海外からの児童・生徒等受け入れ事業（随時）

(3) 外国支援事業

- ①開発途上国の人たちに衣料品などを送る生活支援活動を行う。

公益目的事業2

地域の国際化を推進するための人材の育成と市民活動支援に関する事業

(1) ボランティア登録・育成・紹介等事業

- ①ボランティア登録・育成
- ②ボランティア交流会の開催
- ③日本語指導者の育成
- ④災害時多言語通訳ボランティアの育成

(2) 国際理解講座・講演会

- ①文化講座「どんな国シリーズ」
- ②国際理解講演会

(3) 姉妹都市等との交流

(4) 外国語講座

①英語講座

- ア メアリー先生とノリノリ英会話1（初級）5月～8月
- イ メアリー先生とノリノリ英会話2（初級）9月～12月
- ウ みんなのための英会話1（初級）5月～8月
- エ みんなのための英会話2（初級）9月～12月
- オ 世界のトピックを英語で話してみよう！（中級）12月～3月
- カ 自分の意見を英語で言ってみよう！（初中級）12月～3月

②中国語講座

- ア 使える中国語生活会話1（初級）9月～12月

- イ 使える中国語生活会話2（初級）12月～3月
- ③スペイン語講座
- ア 話そうスペイン語！（初級）12月～3月

公益目的事業3

外国人と共に暮らす多文化共生社会の実現に向けた事業

- (1) 日本語学習支援事業
 - ①日本語教室の開催（通年）
 - ②第16回豊川市日本語スピーチコンテストの開催（10月）
 - ③第16回東三河日本語スピーチコンテストへの参加（1月）
- (2) 多文化共生課外授業
- (3) ペクラ事業
 - ①母国のポルトガル語やスペイン語の学習、日本語の勉強、就学や心のケア
 - ②市内イベント等への参加や福祉施設慰問、他市国際交流協会事業への出演など
- (4) 外国人多言語相談事業
- (5) 翻訳事業
- (6) 外国人支援講座
 - ①外国人のための税務相談会を開催

公益目的事業4

地域の国際化を推進するための調査研究及び情報提供に関する事業

- (1) 機関紙発行事業
 - ①機関紙「We」の発行 発行回数：年2回
- (2) 多言語翻訳事業
- (3) 協会ホームページの運営
- (4) 「ざっくばらんに話そう！」の開催
 - 外国人市民と日本人市民のコミュニケーションの場を設けることにより、お互いが多文化共生への理解を深めるとともに、市民や各種機関に対し情報提供することで地域の国際化に寄与する。

収 支 予 算 書 (損益)

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[3,066,000]	[2,850,000]	[216,000]
基本財産受取利息	3,066,000	2,850,000	216,000
受取会費	[2,400,000]	[2,385,000]	[15,000]
賛助会員受取会費	2,400,000	2,385,000	15,000
事業収益	[1,867,000]	[1,901,000]	[△ 34,000]
参加費等収益	1,601,000	1,610,000	△ 9,000
雑収益	266,000	291,000	△ 25,000
受取補助金等	[24,451,000]	[23,627,000]	[824,000]
受取地方公共団体（豊川市）補助金	24,251,000	23,527,000	724,000
受取民間補助金	200,000	100,000	100,000
雑収益	[100,000]	[97,000]	[3,000]
受取利息	1,000	1,000	0
雑収入	99,000	96,000	3,000
経常収益計	31,884,000	30,860,000	1,024,000
(2) 経常費用			
事業費	[24,128,000]	[23,321,000]	[807,000]
役員報酬	1,260,000	1,260,000	0
給料手当	12,282,000	11,991,000	291,000
臨時雇賃金	2,226,000	1,950,000	276,000
退職給付費用	134,000	116,000	18,000
福利厚生費	2,098,000	2,093,000	5,000
旅費交通費	84,000	16,000	68,000
通信運搬費	350,000	351,000	△ 1,000
減価償却費	42,000	42,000	0
消耗品費	612,000	732,000	△ 120,000
印刷製本費	454,000	424,000	30,000
賃借料	2,260,000	2,196,000	64,000
保険料	52,000	28,000	24,000
諸謝金	1,476,000	1,396,000	80,000
租税公課	3,000	2,000	1,000
支払負担金	52,000	52,000	0
支払助成金	200,000	233,000	△ 33,000
委託費	538,000	429,000	109,000
支払手数料	3,000	10,000	△ 7,000
雑費	2,000	0	2,000
管理費	[7,470,000]	[7,428,000]	[42,000]
役員報酬	540,000	540,000	0
給料手当	4,167,000	4,063,000	104,000
臨時雇賃金	557,000	488,000	69,000
退職給付費用	34,000	28,000	6,000
福利厚生費	715,000	715,000	0
会議費	3,000	3,000	0
旅費交通費	49,000	43,000	6,000
通信運搬費	80,000	79,000	1,000
減価償却費	11,000	11,000	0
消耗品費	255,000	360,000	△ 105,000
印刷製本費	39,000	34,000	5,000
燃料費	39,000	49,000	△ 10,000
賃借料	543,000	532,000	11,000
保険料	14,000	14,000	0
租税公課	2,000	2,000	0
修繕費	10,000	10,000	0
支払手数料	333,000	368,000	△ 35,000
委託費	20,000	30,000	△ 10,000

雑費	59,000	59,000	0
経常費用計	31,598,000	30,749,000	849,000
評価損失等調整前当期経常増減額	286,000	111,000	175,000
評価損益等	0	0	0
当期経常増減額	286,000	111,000	175,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	286,000	111,000	175,000
一般正味財産期首残高	2,326,000	1,575,000	751,000
一般正味財産期末残高	2,612,000	1,686,000	926,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	207,368,290	215,750,000	△ 8,381,710
指定正味財産期末残高	207,368,290	215,750,000	△ 8,381,710
III 正味財産期末残高	209,980,290	217,436,000	△ 7,455,710